

<別紙>

ベトナム国省エネルギー促進マスタープラン調査の概要

事業名称	ベトナム国省エネルギー促進マスタープラン調査
契約期間	平成20年7月～平成21年12月（予定）
業務内容	(1) 省エネ促進に係る情報収集、阻害要因、改善項目の整理 (2) 「省エネ国家目標プログラム」のロードマップ及びアクションプラン作成 (3) ベトナム国省エネ関係者の計画策定及び実施能力強化などの技術移転 (4) 「省エネマスタープラン」策定への助言及び支援 (5) ワークショップの開催
予定金額	約1億8千万円

<参考>

(1) 省エネ国家目標プログラム

内容	2006年4月に承認された本プログラムで規定する主要目標は以下の通り。 (1) 2006-2015年省エネ数値目標の設定 a) 2006-2010年に全国で3～5%のエネルギー削減 b) 2011-2015年に全国で5～8%のエネルギー削減 (2) 2010年までに省エネ法（案）および関連リーガルフレームワークを作成 (3) 指定工場に対するエネルギー管理システム（EMS）の導入目標は、2006-2010年に40%、2015年までに100%。 (4) 2006年以降の新築ビル省エネ基準の適用強制化 (5) 2010年までに省エネ推進に向けたエネルギー料金メカニズムの構築 (6) 省エネ高効率機器の導入促進（2006-2010年に5機器の最低基準を公表、2013年までに更に5機器の基準を公表） (7) 運輸部門省エネ推進（能力の最大利用、燃料消費の最小化、代替燃料試行）
----	--

(2) ベトナムの地理・風土

面積・地勢	約33万k㎡（日本の九州を除いた面積） 国土は縦長で東西幅の小さなS字型
人口	8,415万人（2006年、10年間で約15%増加）
首都	ハノイ
気候	亜熱帯モンスーン気候に属しており高温多湿であるものの、南北に長い地形のため北部と南部で気候はかなり異なる。 北部ベトナムには四季があり、4月が春、5～10月が夏、11～12月が秋、1～3月が冬で10度近くまで気温が下がる。 南部ベトナムは四季がなく、5～10月が雨季、11～4月が乾季となる。
電力需要	2006年：発電容量；11,340MW、日最大需要量；9,255MW、年発電量；52,050GWh

以上